

信州大学

令和6年度 学生募集要項

医学部保健学科〔第3年次編入学〕

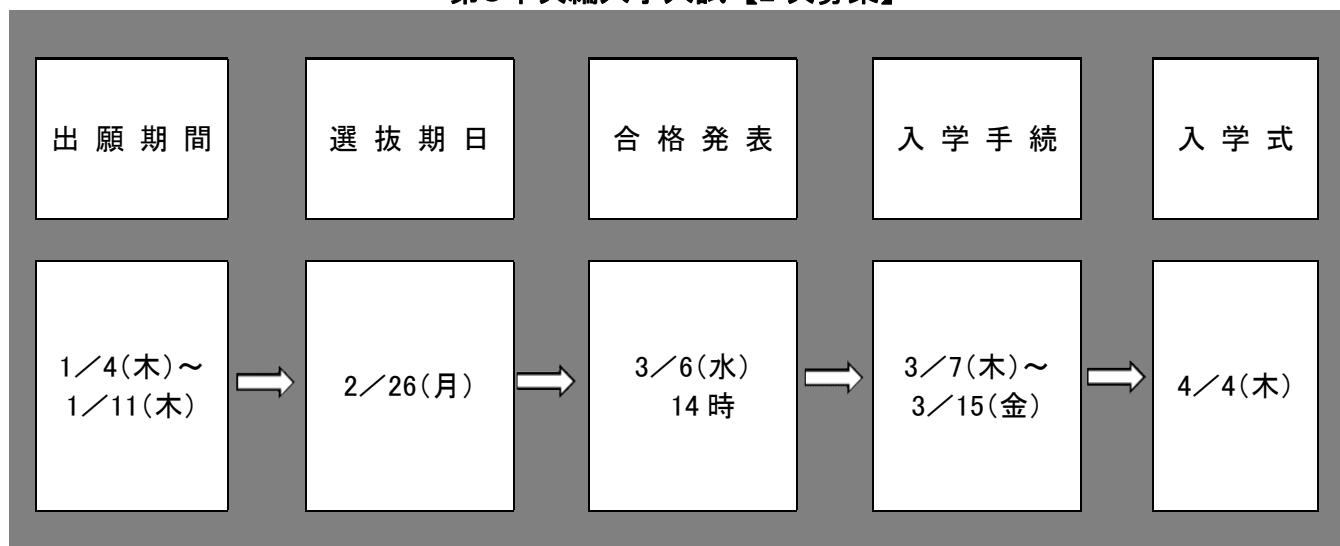
【2次募集】



**SHINSHU
UNIVERSITY**

所定の日程による試験実施が困難となるような不測の事態（自然災害等）が発生し、志願者への緊急の連絡が必要となった場合は、ホームページでお知らせします。
信州大学入試情報ポータル：https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/

—第3年次編入学入試【2次募集】—



個人情報の利用

信州大学における入学者選抜を通して取得した個人情報については、入学者選抜のほか、次の目的のために利用します。

- ① 入学手続
- ② 学籍管理
- ③ 学習指導
- ④ 学生支援関係業務
- ⑤ 入学者選抜方法及び大学教育改革のための調査・研究

なお、調査・研究及び結果の発表に際しては、個人が特定できないように処理します。

この「学生募集要項」は、必ずダウンロード又は印刷し、熟読のうえ、入学手続が完了するまで大切に保管してください。

— 目 次 —

| | |
|-----------------------|----|
| 1. 信州大学「入学者受入れの方針」 | 2 |
| 2. 医学部保健学科「入学者受入れの方針」 | 2 |
| 3. 募集人員 | 5 |
| 4. 出願資格 | 5 |
| 5. 出願手続 | 6 |
| 6. 出願書類等 | 7 |
| 7. 選抜方法 | 8 |
| 8. 試験実施科目等 | 9 |
| 9. 配点 | 9 |
| 10. 選抜期日及び試験場 | 9 |
| 11. 合格発表 | 10 |
| 12. 追加合格 | 10 |
| 13. 入学手続 | 10 |
| 14. 障害等のある方の事前相談 | 11 |
| 15. 入試情報の開示について | 12 |
| 16. 入学案内 | 12 |
| 17. その他 | 15 |

【大学所定書式の入手方法と各書類の作成方法】

1. 本学のホームページから次の各書類（PDF形式）をダウンロードし、A4サイズ用の紙（両面無地（白）のコピー用紙）にプリントアウトしてください。
(<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/medicine/admission/health-info/>)
 2. これらの書類は、黒か青のボールペン又はインクを用いて手書きで作成してください。
(詳細については7ページ「6. 出願書類等」を参照)
- 入学志願票・写真票・受験票
 - 入学検定料納付確認書（A票）・入学検定料領収書（B票）・振込依頼書（C票）
 - あて名票
 - 専修学校専門課程の修業年限及び課程修了に要する総授業時間数の証明書
 - 志願理由書
 - 受験票等送付用あて名用紙
 - 出願用あて名用紙（出願用封筒貼付用）

1. 信州大学「入学者受入れの方針」

信州大学は、かけがえのない自然を愛し、人類文化・思想の多様性を受容し、豊かなコミュニケーション能力を持つ教養人であり、自ら具体的な課題を見出しその解決に果敢に挑戦する精神と高度の専門知識・能力を備えた個性を育てることを教育に関する目標にしています。

信州大学は、この教育に関する目標に基づき、信州大学「学位授与の方針」で定めた知識・能力等を信州大学「教育課程編成・実施の方針」で定める教育内容・方法等により卒業までに身につけるため、これらの教育に必要な高等学校修了段階の学力を有する人を求めています。

大学入学までに履修すべき教科・科目

在籍する高等学校等が、学習指導要領に従って定める教育課程表に沿って、履修するすべての教科・科目について、十分に履修し、相応の学力を身につけていることが望まれます。また、志望する学部や学科ごとに、入学後の授業内容を理解するために履修が必要な教科・科目が示されている場合は、それらの科目の内容を十分に理解していることが望まれます。

2. 医学部保健学科「入学者受入れの方針」

信州大学医学部保健学科は、専門性の異なる看護学専攻、検査技術科学専攻、理学療法学専攻、作業療法学専攻で構成され、豊かな人間性、広い学問的視野と課題探究能力を身につけた高度な保健・医療の専門職者や保健学研究者を育成することで、保健学の教育・研究と保健・医療活動を発展させ、地域貢献を果たすことを目標にしています。このため、保健学科では、卒業時における学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）に到達可能な入学者を受け入れることを目的として、次のような学生を求めています。

| | | 該当する「学力の3要素」 | | |
|----|---|--------------|-------------|-------------------------|
| | | 知識・技能 | 思考力・判断力・表現力 | 主体性を持ち多様な人々と協働しつつ学習する態度 |
| 1. | 社会に対し積極的に関わり、“人”に深い関心と思いやりの心を持ち、保健・医療分野の専門職としての役割を果たそうとする明確な目的意識と高い倫理観を持っている | | | ○ |
| 2. | 大学入学前の高等学校の課程等を能動的に幅広く学び、国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語で学習したことを身につけ、保健学科で専門分野を学んでゆくにあたって必要な基礎学力と論理的思考力がある | ○ | ○ | |
| 3. | 絶え間なく進歩する科学を保健・医療に適用していくための判断力・思考力・表現力の素養と国際的視野を持っている | ○ | ○ | ○ |

《保健学科に入学するまでに学んでほしいこと》

保健・医療領域における専門職者の役割は、拡大し、多様化してきました。保健・医療専門職者には、人間の命の尊さを真摯に理解し、人を思いやる心もち、幅広い基礎知識と応用力、たゆみない探究心により、社会に対しても積極的に関わり役割を果たそうとする意欲を持つことが求められます。このため、保健学科に入学するまでに高等学校等において次のような学力を身につけていることが望まれます。また、高等学校等での特別活動や課外活動を通じて、自主的、協調的な態度や思いやりの心と社会的倫理観を養っておくことが強く望まれます。

| | |
|------------|---------------------------------|
| 国語 | 基礎的な読解力・表現力・コミュニケーション能力・論理的思考力 |
| 地理歴史 公民 | 刻々と変化していく社会情勢に対応していくための基礎知識と応用力 |
| 数学 | 数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学Bの知識と論理的思考方法 |
| 理科 | 物理、化学、生物の基礎的な知識と科学的に探究する姿勢 |
| 英語 | 基礎的な読解力・表現力・コミュニケーション能力・論理的思考力 |

本学科では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

【第3年次編入学入試】

《看護学専攻》

| 入試区分：第3年次編入学入試 | | | | 該当する「学力の3要素」 | | |
|---------------------|------|---------------------------------|-----|--------------|-------------|-------------|
| 〔選考方法〕 | | | | 知識・技能 | 思考力・判断力・表現力 | 主体性を～学習する態度 |
| 個別試験等 | 教科等 | 科目等 | 配点 | | | |
| | 専門科目 | 看護学に関わる総合問題 (ただし、専門基礎科目も含む。) | 150 | ○ | ○ | |
| | 外国語 | 英語 | 50 | ○ | ○ | |
| | その他 | 面接 | 100 | ○ | ○ | ○ |
| 出願書類 (面接の参考資料として活用) | | ○ | | ○ | ○ | |
| 合計 | | | 300 | | | |

《検査技術科学専攻》

| 入試区分：第3年次編入学入試 | | | | 該当する「学力の3要素」 | | |
|----------------|------|------------------------|-----|--------------|-------------|-------------|
| 〔選考方法〕 | | | | 知識・技能 | 思考力・判断力・表現力 | 主体性を～学習する態度 |
| 個別試験等 | 教科等 | 科目等 | 配点 | | | |
| | 専門科目 | 臨床検査学関連科目 (解剖学・生理学を含む) | 200 | ○ | ○ | |
| | その他 | 面接 | 100 | ○ | ○ | ○ |
| | | 出願書類 (面接の参考資料として活用) | | ○ | ○ | ○ |
| 合計 | | | 300 | | | |

《理学療法学専攻》

| 入試区分：第3年次編入学入試 | | | | 該当する「学力の3要素」 | | |
|----------------|------|-------------------------------------|-----|--------------|-------------|-------------|
| 〔選考方法〕 | | | | 知識・技能 | 思考力・判断力・表現力 | 主体性を～学習する態度 |
| 個別試験等 | 教科等 | 科目等 | 配点 | | | |
| | 専門科目 | リハビリテーション関連科目 (解剖学、生理学、病理学及び運動学を含む) | 200 | ○ | ○ | |
| | その他 | 面接 | 100 | ○ | ○ | ○ |
| | | 出願書類 (面接の参考資料として活用) | | ○ | ○ | ○ |
| 合計 | | | 300 | | | |

《作業療法学専攻》

| 入試区分：第3年次編入学入試 | | | | 該当する「学力の3要素」 | | |
|----------------|------|-------------------------------------|-----|--------------|-------------|-------------|
| 〔選考方法〕 | | | | 知識・技能 | 思考力・判断力・表現力 | 主体性を～学習する態度 |
| 個別試験等 | 教科等 | 科目等 | 配点 | | | |
| | 専門科目 | リハビリテーション関連科目 (解剖学、生理学、病理学及び運動学を含む) | 200 | ○ | ○ | |
| | その他 | 面接 | 100 | ○ | ○ | ○ |
| | | 出願書類 (面接の参考資料として活用) | | ○ | ○ | ○ |
| 合計 | | | 300 | | | |

※表中において、「該当する「学力の3要素」」のうち「主体性を持ち多様な人々と協働しつつ学習する態度」は「主体性を～学習する態度」と略しています。

3. 募集人員

| | |
|----------|-----|
| 看護学専攻 | 10人 |
| 検査技術科学専攻 | 3人 |
| 理学療法学専攻 | 2人 |
| 作業療法学専攻 | 2人 |
| 合計 | 17人 |

※選抜の結果、合格者数が募集人員未滿になることもあります。

4. 出願資格

○看護学専攻への出願資格を有する方は、次のいずれかに該当する方とします。

- (1) 大学又は短期大学において看護関係学科を卒業した方又は令和6年3月までに卒業見込みの方で、注1に該当する方
- (2) 専修学校の専門課程において看護関係学科を修了した方又は令和6年3月までに修了見込みの方で、注1及び注2に該当する方
- (3) 高等学校等の専攻科の課程（修業年限が2年以上で、かつ、文部科学省告示第63号又は第64号の基準を満たすものに限る。）を修了した方及び令和6年3月までに修了見込みの方（ただし、学校教育法第90条第1項に規定する大学入学資格を有する者で、看護師になるために必要な課程を修了した方及び令和6年3月までに修了見込みの方に限る。）

○検査技術科学専攻への出願資格を有する方は、臨床検査技師国家試験に合格した方又はその受験資格を有する方若しくは受験資格取得見込みの方で、次のいずれかに該当する方とします。

- (1) 大学を卒業した方又は令和6年3月までに卒業見込みの方
- (2) 短期大学の臨床検査関係学科を卒業した方又は令和6年3月までに卒業見込みの方
- (3) 専修学校の専門課程において臨床検査関係学科を修了した方又は令和6年3月までに修了見込みの方で注2に該当する方

○理学療法学専攻への出願資格を有する方は、次のいずれかに該当する方とします。

- (1) 大学又は短期大学において理学療法学科を卒業した方又は令和6年3月までに卒業見込みの方
- (2) 専修学校専門課程において理学療法学科を修了した方又は令和6年3月までに修了見込みの方で注2に該当する方

○作業療法学専攻への出願資格を有する方は、次のいずれかに該当する方とします。

- (1) 大学又は短期大学において作業療法学科を卒業した方又は令和6年3月までに卒業見込みの方
- (2) 専修学校専門課程において作業療法学科を修了した方又は令和6年3月までに修了見込みの方で注2に該当する方

注1 保健師助産師看護師法（昭和23年法律第203号）第21条各号のいずれかに該当する方又は令和6年3月までに該当する見込みの方

注2 専修学校の専門課程の修了者及び修了見込みの方とは、文部科学大臣が定める基準（修業年限2年以上で、かつ課程の修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上であること。）を満たす課程を修了した方又は修了見込みの方で、学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有する方

5. 出願手続

(1) 出願期間

令和6年1月4日（木）から令和6年1月11日（木）まで 締切日17時までに必着

(2) 出願書類等の提出方法

ア) 各自で用意した封筒（角型2号（240mm×332mm））の表に出願用あて名用紙（医学部ホームページ/入試情報/保健学科の入試情報 <https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/medicine/admission/health-info/>）からダウンロードし必要事項を記入したもの）を貼ってください。

その後、「6. 出願書類等」1～9を一括して作成した封筒に入れ、「簡易書留速達郵便」で郵送してください。（持参による提出は受け付けません。）

イ) 出願書類を受け付けた後、受験票等を発送します。

ウ) 提出した出願書類の記載内容の変更は認めません。

エ) 出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学を取り消すことがあります。

オ) 受理した出願書類及び入学検定料は、どのような理由があってもお返しできません。

なお、入学検定料を誤って二重に振り込んだ場合又は振り込んだが本学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合は、本人の請求により納入された入学検定料（二重に振り込んだ場合は重複して納入された分）の返還が可能です。

返還手続については、本学のホームページ（入試情報ポータル/入学検定料返還手続 https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/）をご覧ください。

(3) 出願書類等提出先

信州大学医学部保健学科入試事務室

〒390-8621 松本市旭3丁目1番1号 電話 0263-37-2357

6. 出願書類等

| 出願書類等 | | 摘 要 |
|-------|---|---|
| 1 | 入学志願票 写真票 受験票 | <p>所定の書式に必要事項を本人が記入してください。</p> <p>出願前3か月以内に撮影した上半身、無帽、正面向き、背景なしの写真(30mm×40mm、白黒・カラーは問いません。)を指定欄に貼ってください。試験場において不審をもたれないように眼鏡・髪型等に注意してください。</p> |
| 2 | 入学検定料及び 入学検定料納付 確認書(A票) | <p>① 入学検定料30,000円をこの募集要項に添付する振込依頼書(C票)を使用して、令和5年12月22日(金)から令和6年1月11日(木)までの間に金融機関から「電信扱い」で振り込んでください。振込みには別途振込手数料が必要です。</p> <p>なお、郵便局(ゆうちょ銀行)からの振込みはできません。</p> <p>また、ATM(現金自動預支払機)、携帯電話及びパソコンからの振込みは行わないでください。</p> <p>② 振込み後、納付確認書(A票)及び領収書(B票)を受け取り、A票、B票の所定欄に金融機関の収納印があることを確認し、納付確認書(A票)を提出してください。</p> <p>また、「取扱金融機関収納印」欄には、出願期間最終日までの収納印があるものに限り有効となりますので、特に出願期間最終日に振り込まれる場合は、金融機関の窓口での受付時間を確認のうえ、行ってください。</p> |
| 3 | 受験票等送付用封筒 | 各自で用意した封筒(長形3号(120mm×235mm))の表に受験票等送付用あて名用紙(志願者の郵便番号、住所、氏名を明記し、344円分の切手(速達料金を含みます。)を貼付したものを貼ってください。 |
| 4 | あて名票 | 所定の書式に氏名、志願者の住所等を記入してください。 |
| 5 | 成績証明書 | 出願資格に該当する出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。 |
| 6 | 卒業(見込)証明書 修了(見込)証明書 | 出願資格に該当する出身学校長が作成したものを提出してください。 |
| 7 | 志願理由書 | 所定の書式に記入してください。 |
| 8 | 【専修学校出身者のみ】 専修学校専門課程 の修業年限及び課程 修了に要する総授業 時間数の証明書 | 所定の書式を用いて出身学校長が作成したものを提出してください。 |
| 9 | 【高等学校等の専攻科 出身者のみ】 高等学校等が発行する 修業年限2年以上で、 かつ、文部科学省告示 第63号又は第64号の基 準を満たす課程を修了又 は修了見込であることを 証明する証明書 | <p>出願資格に該当する出身学校長が作成したものを、「6. 修了(見込)証明書」とともに提出してください。</p> <p>なお、「6. 修了(見込)証明書」と合わせて作成いただいても構いません。</p> |

【大学所定書式の入手方法と記入上の注意】

- 大学所定書式については、本学のホームページ（医学部ホームページ/入試情報/保健学科の入試情報 <https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/medicine/admission/health-info/>）から各書類（PDF形式）をダウンロードし、**A4サイズ**の用紙（両面無地（白）のコピー用紙）に印刷してください。
- 黒か青のボールペン又はインクを用いて手書きで記入してください。
- 誤って記入した場合は、訂正箇所を二重線で消してください。

7. 選抜方法

- (1) 入学者の選抜は、本学が実施する個別試験等の審査結果を総合して行います。ただし、各専攻が定める個別試験等の教科・科目等を一つでも受験していない場合には欠席者となり、合格者とはなり得ません。
- (2) 不正行為
 - ① 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできません。また、すでに受験した本学のすべての教科・科目の成績も無効となります。
 - ア インターネット出願登録サイトや出願書類・解答用紙へ故意に虚偽の登録・記入（本人以外の写真を使用することや解答用紙に本人以外の受験番号を記入するなど）をすること。
 - イ カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
 - ウ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
 - エ 配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
 - オ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
 - カ 「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
 - キ 試験時間中に携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類を使用すること。
 - ク 試験時間中に使用を許可されたもの以外の用具を使用して問題を解くこと。
 - ケ 「解答やめ。鉛筆を置いて問題冊子を閉じてください。」等の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。
 - ② 上記①以外にも次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取り扱いは、①と同様です。
 - ア 試験時間中に携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類、使用を許可されたもの以外の用具、教科書、参考書、辞書等の書籍類等をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
 - イ 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信、アラーム、振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
 - ウ 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
 - エ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - オ 試験場において監督者等の指示に従わないこと。
 - カ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

8. 試験実施科目等

看護学専攻：専門科目、英語、面接

検査技術科学専攻、理学療法学専攻、作業療法学専攻：専門科目、面接

(1) 専門科目

○看護学専攻

看護学に関わる総合問題を出題します。(ただし、専門基礎科目も含まれます。)

○検査技術科学専攻

臨床検査学関連科目(解剖学・生理学を含む)から出題します。

○理学療法学専攻・作業療法学専攻

リハビリテーション関連科目から出題します。

(解剖学、生理学、病理学及び運動学を含みます。)

※各専攻とも、専門科目の範囲において、英語での出題を含むことがあります。

(2) 英語

看護学専攻では、専門科目とは別に英語での出題があります。

(3) 面接

個人面接を行います。(出願書類を面接の参考資料として活用します。)

9. 配点

(看護学専攻)

| 専門科目 | 英語 | 面接 | 合計 |
|------|----|-----|-----|
| 150 | 50 | 100 | 300 |

(検査技術科学専攻、理学療法学専攻、作業療法学専攻)

| 専門科目 | 面接 | 合計 |
|------|-----|-----|
| 200 | 100 | 300 |

10. 選抜期日及び試験場

(1) 期日 令和6年2月26日(月)

| 専攻 | 試験科目等 | 時間 |
|---|----------------------|---------------|
| 看護学専攻 検査技術科学専攻 理学療法学専攻 作業療法学専攻 | 専門科目 英語(※看護学専攻のみ) | 9:30~11:00(*) |
| | 面接 | 11:30~(*) |

*試験・面接開始時間は変更になることがあります。

(2) 試験場

信州大学医学部保健学科 〒390-8621 松本市旭3丁目1番1号(案内図参照)

11. 合格発表

令和6年3月6日（水） 14時

同日中に合格者に対し合格通知書及び入学手続書類を発送します。（不合格の方には通知しません。）

また、信州大学ホームページ（入試情報ポータル https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/）に合格者受験番号を掲載します。

なお、電話やメール等による合否の問い合わせには応じられません。

12. 追加合格

入学手続締切後、募集人員に欠員が生じた場合には、令和6年3月18日（月）以降、合格者を追加することがあります。

13. 入学手続

合格者は、次により入学手続を行ってください。

(1) 手続期間

令和6年3月7日（木）～令和6年3月15日（金） 締切日17時までに必着

(2) 手続場所

合格者は、次の入学手続期間内に「銀行振込」により入学料を納入するとともに、保健学科入試事務室へ郵送により必要な書類を提出してください。封筒の表には、「第3年次編入学入試（2次募集） 入学手続書類在中」と朱書して「簡易書留速達郵便」で手続してください。

信州大学医学部保健学科入試事務室

〒390-8621 松本市旭3丁目1番1号 電話 0263-37-2357

(3) 納付金の納入等

① 納付金（入学料・授業料）の額

ア) 入学料 282,000円

イ) 授業料（前・後期）各267,900円 [年額 535,800円]

（注）金額は令和5年4月現在のものです。入学時及び在学中に入学料・授業料が改定された場合には、改定時から新入学料・新授業料が適用されます。納付金の額及び納入の方法については、合格通知書に同封しお知らせします。

② 既納の入学料は、どのような理由があってもお返しできません。

③ 入学料・授業料の納入が著しく困難な方には、免除や猶予の制度を設けています。詳細は本学の学生総合支援センターホームページ https://www.shinshu-u.ac.jp/campus_life/studentssupport/ を確認してください。申請方法については合格通知や入学手続書類に同封する案内をよく読んでください。

(4) 手続に当たっての注意事項

① 入学手続書類を受領したら、速やかに入学手続を行ってください。入学手続期間内に入学手続を完了しない場合は、本学へ入学する権利を失います。

② 入学手続完了者であっても令和6年3月31日（日）までに入学資格を満たすことができない方は、入学を許可しません。

14. 障害等のある方の事前相談

本学に入学を志願する方で、障害（別表参照）等のために受験上及び修学上配慮を必要とする方は、出願の前に、事前相談申込書を提出してください。

なお、重度の障害のある方は、できる限り早い時期に相談してください。

事前相談がない場合には、入学後の配慮が十分に行えない場合がありますので、修学上配慮が必要な方は必ず事前相談を行ってください。

※ 事前相談申込書は、本学ホームページからダウンロードいただけます。（入試情報ポータル/障害等のある方の事前相談 https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/）

ダウンロードできない場合は、下記「(3) 事前相談申込書の提出先・連絡先」へお問い合わせください。

(注) 日常生活においてごく普通に使用されている補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験する場合も、試験場設定等において何らかの配慮が必要となる場合がありますので、事前に相談してください。

(1) 提出期限 令和5年12月27日（水）

(2) 提出書類

① 本学所定の事前相談申込書

② 病気・負傷や障害等の状況がわかる医師の診断書(コピーでも可)又は障害者手帳のコピー

※ ①②は、配慮内容を決定する上で必要となりますので、必ず提出してください。

※ 必要に応じて、志願者または関係者等との面談を行う場合があります。

(3) 事前相談申込書の提出先・連絡先

信州大学医学部保健学科入試事務室

〒390-8621 松本市旭3丁目1番1号 電話 0263-37-2357

(4) 提出期限後の不慮の事故等による場合の配慮

不慮の事故等により配慮が必要となった場合等については、提出期限を過ぎてからも相談を受け付けますが、相談の内容によっては対応できないことがあります。

〈別表〉

| 区分 | 障害の程度 |
|-------|--|
| 視覚障害 | 両眼の視力がおおむね 0.3 未満のもの又は視力以外の視機能障害が高度のものうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの |
| 聴覚障害 | 両耳の聴力レベルがおおむね 60 デシベル以上のものうち、補聴器等の使用によっても通常の話し声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの |
| 肢体不自由 | 1. 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの 2. 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないものうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの |
| 発達障害 | 自閉スペクトラム症(自閉性障害・アスペルガー障害・広汎性発達障害)、限局性学習症(学習障害)、注意欠如多動症(注意欠陥多動性障害)のため配慮を必要とするもの |

| | |
|-----|---|
| 病 弱 | 1. 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のもの 2. 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの |
| その他 | 上記以外で、受験上及び修学上配慮を必要とする程度のもの |

(参考：学校教育法施行令第22条の3、発達障害者支援法第2条、大学入学共通テスト受験案内)

15. 入試情報の開示について

本選抜の結果等については、次により開示します。

| 情報事項 | 開示方法 | 請求対象者 | 請求方法 | 開示時期 |
|------------------------------|-----------------------|-------|--|--------------|
| 志願者数 受験者数 合格者数 入学者数 | 医学部保健学科 ホームページ | 一般 | | 令和6年 4月以降 |
| 試験成績 (判定ランク※) | 開示請求に基づき 郵送を原則とする。 | 受験者 | 「入試情報開示請求願」を郵送又は持参により提出。(受験票を添付[コピー不可]) 受付期間：令和6年5月7日(火)～ 5月16日(木) (窓口受付は8:30～17:00までとし、土曜日及び日曜日は受け付けません。) 郵送の場合は返信用封筒[長形3号(120mm×235mm)に郵便番号、住所、氏名を明記し、特定記録料金を含む244円分の切手を貼付]を同封してください。(消印有効) ※切手料金は令和5年12月現在のものです。今後、郵便料金の改定が行われた場合は改定後の金額に準じます。 | 令和6年 6月 |

※判定ランク：A…合格、B…不合格者上位10名以内、C…不合格者上位11名以下

開示請求先： 信州大学医学部保健学科入試事務室
〒390-8621 松本市旭3丁目1番1号 電話 0263-37-2357

16. 入学案内

(1) 各専攻が望む学生

医学部保健学科では、卒業時における「学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)」で定めた知識・能力等を「教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)」で定める教育内容・方法等により卒業までに身につけることができる入学者を受け入れることを目的として、信州大学「入学者受入れの方針」(2ページ)および医学部保健学科「入学者受入れの方針」(2ページ)を定めています。

これらの方針に基づき、各専攻において第3年次編入学生に求める資質は次のとおりです。

- ① **看護学専攻**：看護専門職者として豊かな感性を持ち、幅広い視野で考え、人々を尊重しながら科学的根拠に裏付けられた質の高い看護を提供できる人材育成を目指します。様々な分野における看護の専門的知識・技術・態度を獲得し、実践の場で活用する能力を身に付けます。チーム医療に必要な対人関係形成・協働力や省察的・自律的に行動できる力を涵養し、高いプロフェッショナリズムを有する看護専門職者の育成を目指しています。

こうした教育目標を効率的に達成するため、特に次のような資質を有する人を求めています。

「明確な目的意識と倫理観、および看護学の基礎的・専門的な知識・技能を有し、問題解決のための科学的・国際的視野を有する人。」

- ② **検査技術科学専攻**：臨床検査は病気の診断や治療の経過、また健康状態を客観的かつ科学的に評価する生体情報を得るために、欠くことの出来ない重要なものです。適正な医療や病気の予防のためには、迅速かつ正確な生体情報の収集とその適確な分析による、質の高い臨床検査がますます必要になると考えられます。検査技術科学専攻では、医療人としての倫理観に裏付けられた豊かな人間性とチーム医療の一員として高度な専門知識と応用能力をもち、科学的視野に立って問題解決のできる有能なClinical Laboratory Scientistとしての臨床検査技師、教育者、研究者の養成を目指しています。

こうした教育目標を効率的に達成するため、特に次のような資質を有する人を求めています。

「国際的な視野で将来の変化に対応できる柔軟性をもち、科学的視野で問題解決のできる人」

- ③ **理学療法学専攻**：理学療法士は、病気やけがにより身体の不自由を感じている人を対象に、物理的エネルギーを用いた治療、運動や日常生活動作の指導、補助器具を用いて生活能力の支援などの活動を行います。その活躍の場は、社会の要請に応え、医療機関から地域・在宅、そして、教育・研究機関や企業へと拡大しています。本専攻では、健康や生活の質の維持・増進の一翼を担う専門職として、生活習慣病予防やスポーツ傷害の予防・治療などを含む多様な局面で必要な学際的知識・技術を自発的に学び、医療・介護チームの一員として、対象者中心の支援が可能な臨床家、研究者の育成を目指しています。

こうした教育目標を効率的に達成するため、特に次のような資質を有する人を求めています。

「人に共感し、異なる考え方や文化も受け入れ尊重できる包容力と、自ら学習課題を発掘し解決しようとする主体性のある人」

- ④ **作業療法学専攻**：作業療法は身体または精神の疾病に起因する生活障害をもつすべての人々を対象とし、日常活動の諸動作、仕事・遊びなどの作業活動を用いて、日常生活や職業生活での自立へ向けた治療、援助や指導を行います。これらを実践するために、本専攻では、さまざまな疾患をもつ障害者(児)の急性期から社会復帰までの過程に応じた作業療法の理論や方法を学び、高度の専門的知識や技術により、医療、保健、福祉、教育、職業領域と幅広い分野において、障害をもつ人達の生活支援に貢献する人間性豊かで社会的に質の高い臨床家、教育者、研究者の育成を目指しています。

こうした教育目標を効率的に達成するため、特に次のような資質を有する人を求めています。

「障害をもつ人達の生活支援に関与する学問であるため、協調性のある人間性豊かな実践力のある人」

- (2) 修業の年限及び卒業の要件
第3年次編入学生の修業の年限は2年とします。卒業の要件は、2年以上在学し、本学科所定の単位を修得することです。
- (3) 教育課程及び履修方法
第3年次編入学生履修課程表により、卒業に必要な単位を修得します。なお、看護学専攻の学生は保健師、助産師の国家試験に必要な単位を修得できるよう、個別の履修計画にもとづいて学修を行います。
- (4) 既修得単位の認定及び注意点
出身学校で修得した単位の認定は、出身学校の「成績証明書」及び「シラバス（授業内容）」に基づいて行います。出身学校で修得した単位がすべて認定されるとは限りません。そのため、単位の認定状況によっては、卒業までに要する期間は、修業年限の2年を超えることがあります。なお、既修得単位の認定には、本募集要項に定める出願書類を利用させていただく場合があります。
- (5) 卒業後の資格について
本学部保健学科を卒業した方は、次の学位及び国家試験受験資格が得られます。

| 専攻 | 学位 | 国家試験受験資格 | | |
|----------|---------|----------|-------|-------|
| 看護学専攻 | 学士(看護学) | 看護師 | 助産師※1 | 保健師※2 |
| 検査技術科学専攻 | 学士(保健学) | 臨床検査技師 | | |
| 理学療法学専攻 | | 理学療法士 | | |
| 作業療法学専攻 | | 作業療法士 | | |

※1 助産師コースは、次年度の講義・実習の関係上、2次募集合格者からの選考は行いません。

※2 保健師コースの選考は、入学後に行います（受入人数に限りがあります。）。

なお、選考には、本募集要項に定める選抜結果も利用します。

- (6) 奨学金制度
人物・学業ともに優れ、かつ、健康であり、経済的理由により修学が困難であると認められる方については、日本学生支援機構奨学金、地方公共団体及び民間育英団体による奨学金制度があります。
- (7) 学生寮案内
医学部生の学生寮として「英岳寮」（収容定員男子24名、女子24名）があります。自治寮で寮生が主体となり運営されており、1か月の寮費は光熱水道料等を含み、約18,000円です。
- (8) 下宿・アパート等の紹介
信州大学松本生活協同組合が「下宿・アパート情報誌」を発行し、物件情報の案内をしています。
「下宿・アパート情報誌」の送付を希望する志願者は、出願書類中の住所票（ラベル）の「信州大学生生活協同組合用」に住所、氏名を記入してください。合格発表後、生協から「下宿・アパート情報誌」発行後、送付されます。
ワンルームマンションタイプ 6～8畳 40,000～60,000円（月額・部屋代のみ）

17. その他


- (1) 出願手続及び入学手続等について不明な点は、下記に照会してください。

信州大学医学部保健学科入試事務室

〒390-8621 松本市旭3丁目1番1号 電話 0263-37-2357

- (2) 所定の日程による試験実施が困難となるような不測の事態（自然災害等）の発生や、試験実施時期における感染症の流行状況等により、本要項の記載内容を変更せざるを得ない場合は、本学のホームページ（入試情報ポータル https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/）や受験者心得等でお知らせしますので、必ず最新の情報を確認してください。

試験場案内

| 学部・学科 | 試験場連絡先・交通案内 | 試験場略図 |
|-------------|---|--|
| 医学部 保健学科 | <p>松本キャンパス 松本市旭3-1-1 Tel. 0263-37-2357</p> <p>JR松本駅「お城口（東口）」を出て右前方松本バスターミナルのりば1の“信大横田循環線”又は“浅間線”に乗車（約15分）、「信州大学前」下車、徒歩2分。</p> |  |

キャンパス案内

